

# 相撲で野里を元気なまちに!



## CONTENTS / 目次

広報かのや No.304 September 2018

- 04 特集  
「健康長寿を目指して  
～まだまだ元気に現役で～」
- 10 温故写新/カノヤタイムトラベル
- 11 夢のかけはし「YASUKURU さん」
- 12 みんなの Hot News
- 14 ようこそホストタウン・鹿屋へ!  
タイ代表チームが事前キャンプ
- 16 地域おこし協力隊員・国際交流員  
NEW FACE
- 18 知って役立つ情報掲示板
- 22 すこやか直幸便/  
休日救急当番医・歯科休日急患在宅医
- 23 スゴいぞ! ○高/おしごとの時間
- 24 市民のひろば
- 25 みんなのフォトネタ
- 26 かのやんよかもん
- 28 プレゼント・映画情報



## 鹿屋市消防団 野里分団

毎年秋分の日<sup>こがらす</sup>に野里町の小鳥神社で開催される野里消防大相撲大会（野里消防後援会主催）。防火防災や五穀豊穰、子どもの健全育成などを願い、戦前から行われていたこの大会は、一時開催が途絶えていましたが、地域住民からの強い要望を受け復活してから今年で66回目。市の消防操法大会で9回の優勝を誇る「野里分団」は、土俵作りから当日の運営までを協力して行い、大会を盛り上げます。「分団員同士の一体感がより一層高まり、消防団の活動にも生かされています。地域を元気にするためにできる限り続けていきたい」と語る高山哲郎分団長<sup>たかやまてつろう</sup>を中心に、住民の安全安心と地域活性化に力を注ぐ、地元想いの消防分団です。



分団員らが作った土俵で、元気いっぱい相撲を取る子どもたち。今年は9月23日（日）に開催

### 今月のカバー



### 色どり豊かな「お手玉」

お手玉とは、小さな布袋に小豆や数珠玉などを入れて縫い合わせたもの。古くから手遊びの道具として使われており、今でも運動会の玉入れなどに使われています。写真は輝北町市成の松元ミエさんが作ったお手玉。色とりどりの布を使って、丁寧に仕上げたお手玉には、松元さんの技と想いが詰まっています。